

友達と楽しく！ バルシューレ教室開催

8月21日、上ノ国町スポーツセンターにて、バルシューレ北海道の協力の下、小学3年生以下の子どもたちを対象にバルシューレ教室が開催されました。

バルシューレとは、ボールを使ったドイツ発祥の幼児向け運動プログラムです。

子どもたちはコーチの指導を受けながら、様々なボール運動を行い、そのハツラツとした表情と笑い声から、存分に教室を楽しんでいたことが伝わり、保護者からは開催の継続を期待する声が上がりました。



小中高のみんなで呼びかけ 交通安全啓発運動

8月26日、大留駐在所前の国道で、上ノ国小学校、上ノ国中学校、上ノ国高校の児童生徒が、合同で交通安全キャンペーンを実施しました。

児童生徒たちは国道沿いの歩道から、警察官が停止させた自動車のドライバーに交通安全啓発グッズを手渡ししながら、交通安全キャンペーンの趣旨を説明し、安全運転を心がけてほしいと丁寧に伝えました。

交通安全啓発運動を終えた児童生徒たちは、充実した表情を見せていました。



力強い日本一の演奏 柴田兄妹津軽三味線ライブ

8月27日、ジョイ・じよぐら天の川ホールにて、文化講演会「柴田兄妹津軽三味線ライブ」が開催されました。

ライブでは、迫力ある音が響き渡る柴田兄妹オリジナル曲「インパクト」から始まり、津軽三味線の演奏のほか、柴田佑梨さんによる民謡が披露され、兄妹ならではの息の合った演奏に、観客から手拍子が起こり、会場全体が一体となりました。

観客からのアンコールに応え、柴田兄妹は全8曲を披露し、観客から盛大な拍手が贈られました。



農業委員会が 農地パトロールを実施

8月25日、農業委員会委員7名、農地利用最適化推進委員1名の計8名で、遊休農地の実態把握や違反転用の早期発見、利用状況の把握を目的に農地パトロールを実施しました。

このパトロールは毎年実施されており、今回は問題のある案件は見受けられませんでした。農地の管理を怠ること、雑草が繁茂し、病害虫が発生するなど、近隣の農地や周辺住民の生活環境に支障をきたすことから、同委員会では継続して農地の利用状況の把握に努めていくとのことです。

